

# 第60回東京都十六高校対抗水上競技大会

## －第2回運営委員会－

平成 26 年 5 月 24 日 (土)  
於 麴町学園女子高等学校  
文責: 石井駿光

欠席校 九段・筑駒

去る5月24日(土)に行われました第2回運営委員会の議事内容をお知らせ致します。

～議事内容～

～配布資料～

1. デザインコンテストについて
2. 昨年のアンケートの反省
3. 準総務について
4. 協賛金について
5. 小石川戦での役員研修について
6. 学校開催の役員研修について

- ・小石川戦における十六校役員研修について
- ・プログラム協賛金要項
- ・プログラム広告協賛金申込書

### 1. デザインコンテストについて

プログラム表紙と缶バッジに不向きであると考えられるものについては、総務での選考にて外す。選考した後、6月度の運営委員会の投票で、最終的なデザインを決定する。

まだデザイン案を提出していない学校は、5月31日までにメールにて送信、もしくは運営総務森川宅へ郵送すること。住所については総務アドレスに問い合わせること。

### 2. 昨年のアンケートの反省

1) コーチ顧問票について。コーチは全校一律3枚、顧問票は原則顧問の人数分渡すが、最大で3枚。4人以上顧問がいて、なおかつ同じ日に顧問が4人以上くる学校は、その人数分の顧問票を追加で渡すことが出来るので、申請を受け付ける。コーチ顧問票は原則6枚だが、そのうち2枚は16校印を押し先行入場にもつかえるものとする。各校2人以上先行入場させてしまうと、人数が増え、先行入場内でも差が出てしまうため、このような制限をかけた。

2) 表彰式を行う場所について。アンケートにて表彰式が見にくいという意見が多かったため、表彰を行う場所について案①、案②でどちらがよいか多数決をとった。

案① A面とダイビングプールの間で行う

案② メインプールとCP室の間

班毎に話し合い多数決を行なった結果、案①3票、案②1票という結果になったため、表彰式はA面とダイビングプールの間で行うことに決定した。

### 3. 準総務について

5月の運営委員会を締め切りの期日にしていたが、いまだ都立青山から1名のみしか応募が来ていない。16校運営にはOBOGの力が必要不可欠であるため、是非各校により積極的な声かけをしていただきたい。

#### 4. 協賛金について

プリント「プログラム協賛金要項」「プログラム広告協賛金申込書」参照

協賛金として、プログラムに掲載する協賛広告を募集する。

昨年からプログラムの「協力ページ」への記名を協賛1,000円から募集している。5,000円につきプログラム1部、1,000円につき協賛席として応援席を1席進呈する。例えば、10,000円の協賛をしていただいた場合は、プログラム2部と協賛席10席を進呈する。協賛席はA面の正面であるため、コーチ・マネージャー等が利用したい学校があれば、協賛をそのように使用していただいて構わない。

協賛席やプログラムが、余ってしまうので必要ないという学校は、その点について申し込み用紙の備考欄への記入を行わない申込みしていただきたい。申し込み締め切りは、7月11(金)とする。

#### 5. 小石川戦での役員研修について

プリント「小石川戦における十六校役員研修について」参照

7月13日(日)に小石川戦を開催する。雨季駒場記録会と同様に、小石川戦でも役員研修を行う。

本大会の16校研修役員の出欠席の確認は、雨季駒場記録会とは異なり、16校役員の各役職主任との間でメールで行う。集合時刻等が決まり次第追って連絡する。

#### 6. 学校開催での役員研修について

昨年までは、夏休み等で学校を借り、試合の雰囲気を作り研修を行っていた。しかし、今年是学校開催での役員研修は行わないことに決定した。理由として、昨年は二度開催したが、参加率が悪かった点と、専門的な機材や設備がないと練習にならない役職がある点が挙げられる。

役員研修の機会は、今月25日に行われる雨季駒場記録会、7月13日開催の小石川戦、8月22日の前日準備に設ける。小石川戦以降の出欠席の連絡は、各役職の主任に行うこと。

16校の役員は、主任からメールを送るよう連絡が送られているはずなので、各校運営委員は、自校の役員が返信をしているかどうか確認をとること。

#### 7. 諸連絡

- ・次回第3回運営委員会は6月21日(土)に開催する。
- ・会場借用のメール締め切りは6月7日(土)まで。
- ・雨季駒場記録会の役員は、役員控室に着替えて8時15分に集合。役員控室は、2年保体科の教室(体育棟4階に上がり、プールを横切った先)にある。

以上